

☆ここに挙げた5領域に沿った課題設定を子どもひとりひとりの発達や特性に合わせて行い、個別の支援計画として提示します。利用児本人の意向や支援計画の理解、了承など、自己決定の機会も保障しています。

## ぽっぽ・のあ



### 言語・コミュニケーション

♪友だちとの関わりの中で、自分の思い通りにならないことがあっても、気持ちに折り合いをつけたり、相手の考えを汲み取ろうとする力を養います。

♪様々な体験活動（のあカフェ、のあショップ、のあマック等）を通して、人と接するときの言葉のマナーや表現の仕方、接し方などを学びます。



### 認知・行動

♪遊びや活動の幅を広げることにより、自分で楽しめる時間を作り出せるような力をつけ「余暇の充実」を図ります。

♪その日の活動計画や一週間の活動予定を視覚的に提示し、見通しをもった過ごしができるよう支援しています。

♪長期休みでも同様に、一日のスケジュールをわかりやすく提示し、時間を意識した生活ができるよう支援しています。



### 人間関係・社会性

♪『のあショップ』や『のあカフェ』といったお店開き体験を通して、「計画的に行動すること」「自分の気持ちを表現すること」「助け合うこと」などの力を養います。また、実際に収益を得ることで「成果を得ること」が体験でき、就労をイメージした「働く力」を養います。

♪このような活動の中で、友だちやスタッフと関わりながら、「楽しい!」「一緒にできた!」という感情を積み重ね、自己肯定感や自己有用感を育みます。



### 運動・感覚

♪広い支援室、園庭、隣接する公園といった恵まれた環境の中で、サッカー、一輪車、縄跳び、木登り、鬼ごっこなどの全身運動をしっかりと楽しんでいます。

♪のあショップで販売する木工作品や、ビーズ作品等を作成します。細やかな作業や感覚を通して、指先機能の発達を促します。



### 健康・生活

♪公園遊びや園庭遊びを通して、健康な身体作りを目指します。

♪お花見、海水浴、プール、焚き火、雪遊びなど、季節ならではの活動や遊びを積極的に取り入れ、五感を養う支援をしています。

♪ぽっぽの畑で育てた野菜を使って、カレーやおでんを作ったり、自分たちでおやつ作りをしたりと、継続的な食育を行っています。

♪自分の体調に合わせた過ごし方ができるように配慮し、自己管理の力を養います。

